

平成 25 年度活動記録

平成 26 年 4 月

特定非営利活動法人ドゥチュウブ

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年4月4日

場所/団体:ゼブラビル



DoChubu マルシェが初実行される愛フェス 2013 まで残り半年。昨日 3 日の企画会議では、名古屋調理師専門学校と共同企画する中部の美味しさが詰まった地産地消弁当の提案が。私たちらしさを期待させるこの提案、名調側に打診しようと考えています。

B. つながるマップ

日にち:2013年4月5日

場所/団体:愛知学院大学

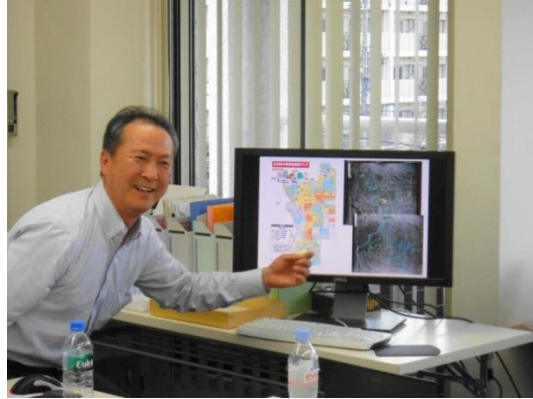


昨日 5 日、つながるマップ研究会後、ジグソーマップ 4 セットとジグソーパズル 10 セットを発注いただいた方へ納品でした。小学生向け出前講座などのゲームに用いるそうですよ。

B. つながるマップ

日にち:2013年4月5日

場所/団体:ゼブラビル



新年度と同時に第3期入りした DoChubu は5日につながるマップ研究会を開きました。今回ゲストスピーカーは NPO 法人地盤防災ネットワーク理事長で、岐阜大学教授の村田芳信先生です。村田先生の話提供は、平野のど真ん中にも存在する小さな標高差を地図で可視化し浸水避難へ活かす事例、液状化に対して宅地で個人が取りうる現実的な工法の紹介など。いずれも強い建屋作りだけでなく、土地・地盤へもっと目を向けて欲しいとのメッセージが込められた内容になっています。

B. つながるマップ

日にち:2013年4月20日

場所/団体:緑陽コミュニティ



全国的に寒の戻りとなった昨日 20 日、愛知県東海市の北西角に位置する緑陽コミュニティを古瀬と小穴が訪ね、e コミマップを用いる防災マップ作り講習会&街歩きでした。

今回の当 NPO との橋渡し役は、防災マップや防災ラジオドラマで度々登場する星崎学区連絡協議会(名古屋市南区)の早川さん。緑陽コミュニティは星崎学区と接する位置関係にあり、ゼロメートル地帯を抱える状況が同じと言えます。必然と“水”対策が第一に想定する自然災害になりそうです

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年4月25日

場所/団体:ゼブラビル



年明けから始まった DoChubu マルシェ企画会議は昨日 25 日で 5 回目。今回の出席者は少なかつたものの意見・アイデアは沢山。愛フェス 2013 フードコーナーを切り盛りする DoChubu マルシェは、揃いの T シャツで食堂を運営することが決まりかもしれません。居酒屋 DoChubu 臨時開店の声も出ましたが、これは別の機会に温めておくこととしましょう。

B. つながるマップ

日にち:2013年5月9日

場所/団体:小渡自治区



岐阜県高山市で真夏日を観測するなど暑い日中だった昨日 9 日、事務局小穴は豊田市小渡自治区の区長、鶴居さんを訪ねました。昨年度からの防災マップ作りに加え、住民による小渡城址整備や竹林整備の相談を受けているためです。

矢作川越しに望む小渡城址は、奥の山並み真ん中あたりのピーク、ヒノキ林に囲まれています。一回りできる散策路が付けられており、今年度は手すりや解説板を増やしたいとのことですよ。

B. つながるマップ

日にち:2013年5月10日

場所/団体:ゼブラビル



今期も快調?!に走り始めたつながるマップ研究会、昨日10日はデジタルアース・ラボ社によるeコミマップ新バージョンお披露目と、「地域防災キット」デモンストレーションです。地域防災キットは学校の防災現場を想定し開発が進んでいますが、企業や町内会で利用できる派生版の要望も昨日の参加者から出ました。今後にご期待ください。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年5月17日

場所/団体:ゼブラビル



気温が乱高下する今週、DoChubu マルシェの動きも色々です。

14日(水)は名古屋調理師専門学校で向山先生と名調コラボの打合せ、15日(水)には愛フェス実行委員会。17日(金)もライターさんと企画会議の後、コープあいちや会場設営を受け持つ会社の方々と打合せ。そして今日18日は、愛フェス会場のモリコロパークを下見でした。

企画会議では愛フェス事務局の伊藤さん(NPO 法人愛知ネット)が急きょ参戦され、私たちから質問攻めに遭っています。

C. その他

日にち:2013年5月22日

場所/団体:ゼブラビル



昨日 22 日の午後、第 2 回総会を開きました。設立 3 期目です。この 1 年は e コミマップを中心に様々な事業が展開されましたが、第 3 期はいよいよ DoChubu マルシェが始動します。今期もライター・技術スタッフの方々をはじめ、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします
総会に引き続き理事会も開かれました。故人となった桑田理事長の後任は、監事から転任の松井氏。民間企業や大学を渡り歩き海外経験も豊富です。松井氏後任の監事は、行政書士で設立時にサポート頂いた井戸氏が就任しています。

B. つながるマップ

日にち:2013年5月23日

場所/団体:ゼブラビル



名古屋は今週、30℃前後の暑さが続いています。皆さん体調はいかがですか。
昨日 23 日は東海市緑陽コミュニティから来て頂いた 3 名に、e コミマップ講習会を開きました。技術スタッフに加え、緑陽コミュニティとの間を仲人して下さった早川さんも応援してくれています。
講習会のお問い合わせは事務局でお待ちしています。

C. その他

日にち:2013年5月29日

場所/団体:—



新! 東海3県(愛知・岐阜・三重)
ご当地良品コンテスト!
グルメカードが当たるプレゼントキャンペーン付

地域にこだわった魅力あふれる商品をチェックして
気に入った商品に投票しよう!

あなたの知らない名品に出会えるかも!? 気になった商品を応援してコンテストご参加ください。

【味おこし会員 予選投票】4月15日(月)~5月31日(金)受付中

クリックして投票! → コメントを投稿したい!! → 投票完了!

①気になる商品があったらポチッ!
②もっと応援したい商品にはコメントを!
(※会員登録が必要ですが、まだ会員になっていない方はこちら。)

× コンテストの概要 ★ コンテストへの参加方法 ☆ 参加する!

「東海 3 県 新!ご当地良品コンテスト」の投票期日が迫ってきました。商品に対するコメントを読むと、食べた人の感想と食べていない人の期待、両方あるのですね。ええ、もちろん! DoChubu 地産地消のすすめでも参考にしています。

<http://chisanchisho.dochubu.com/2013/04/16/iitomo-ajiokoshi-contest/>

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年5月30日

場所/団体:アイデアクラウド

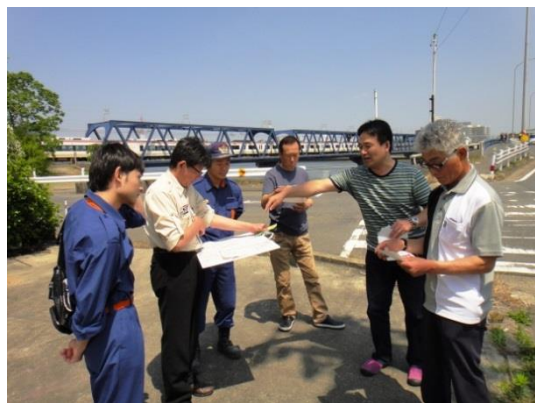


当 NPO 史上最大のイベント、DoChubu マルシェを開く愛フェスの広報 PR 準備が、個々の仕事スケジュールをやりくりしながら進められています。先月末のある晩もライターさんと事務局とで、チラシや Web 制作の打合せでした。出来上がりが楽しみです。

B. つながるマップ

日にち:2013年6月8日

場所/団体:緑陽コミュニティ



今年度早々に始まった東海市緑陽コミュニティの防災マップ作りは、昨日8日が本格的な街歩きスタートです。まず3班に分かれ街歩きしたものの、何を見て記録したら良いか分からない部分が見受けられたため、戻ってから他事例の様子を写真で紹介しました。この日は星崎学区の早川さんも応援に来てくれています。

B. つながるマップ

日にち:2013年6月8日

場所/団体:合渡小学校



6月8日に、岐阜市内の合渡小学校で、図上災害訓練(DIG)の講習が開催されました。これは、岐阜大学主催で開催されたもので、小学校の先生方20名が参加されました。岐阜大学村田先生のDIGについての説明の後、DoChubu荒川がDIGの実習を担当しました。Web-GIS「eコミマップ」で校区の地形(地盤高)や過去の災害履歴などを確認し、その後に、校区で防災に役立つ施設や、災害時に頼りになる人を「eコミマップ」に書き込んでいただきました。限られた時間にもかかわらず、校区の防災上の課題やそれを解決するためにどう考えれば良いかを、マップを見ながらグループで話し合っていたいただき、的確に発表していただきました。

B. つながるマップ

日にち:2013年6月15日

場所/団体:小渡自治区



昨夏にスタートした豊田市小渡自治区の防災マップ作りで、完成版

A3 サイズ両面(各戸配布用、ラミネート加工)/A1 サイズ片面(掲示用)

を週末 15 日、自治区役員会にて納品しました。

小渡自治区では 9 月に、この防災マップを活用した防災訓練が予定されていることから、当 NPO で関わった事例も併せて紹介しています。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年6月20日

場所/団体:ゼブラビル



月毎ペースで開く DoChubu マルシェ企画会議は、昨日 20 日で 7 回目。前回に続き愛フェス事務局(NPO 法人愛知ネット)の伊藤さんが参加、また、アイデアクラウド社からは上戸さんが初参加です。写真の頃は手前で愛フェスのサイト作り、奥では DoChubu マルシェのロゴについて打合せが進められています。

B. つながるマップ

日にち:2013年6月27日

場所/団体:合渡小学校



本日 27 日、岐阜市内の合渡小学校で、6年生の授業として災害図上訓練(DIG)が行われました。岐阜大学の沢田先生・村田先生が講師ですが、5名グループごとの DIG 指導員として荒川が1グループを担当しました。昭和 20 年代に撮影された空中写真(昔の地図)から写し取った集落や河川・堤防を、標高データから作成した標高色分け図(今の地図)に重ね合わせ、昔と今の違いを確認しました。これらの地図を見ながら、どのような災害の危険性があるか? 災害が起きた場合にどこに逃げるか(逃げないか)を皆で考えました。「自分の家は昔に 1m 以上浸水した場所/団体なので、早めに高いところ(学校)に避難します。」など、グループで考えたことを発表し合いました。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年7月1日

場所/団体:—



2013 年は早くも前半終了。私たちが初めて本格的に関わる愛フェス開催日は、カレンダーをめくればもう 2~3 枚・・・

さて、愛フェスサイトのオープンに続き、チラシの配布が始まりました。このチラシはプレ版で、いわば営業用。後援や協賛の方々へまずお届けします。駅の設置や夏イベントでの配布向け、つまり集客用のチラシは鋭意作成中です！

B. つながるマップ

日にち:2013年7月3日

場所/団体:ゼブラビル



今月のつながるマップ研究会は3日。各自の活動報告の中、当NPO 賛助会員のアシストコム社は名古屋大学減災連携研究センター・名古屋都市センターと開発に携わった「減災まちづくり情報システム」を披露(写真左)、新聞3紙にも取り上げられた製品です。

そして、ゲストスピーカーは今年2回目となる奈良女子大学の西村先生(写真右)。オープンストリートマップを文字通り市民参加型の開かれた地図として、私たちにコミュニティが関わる環境作りを試みてはどうかと進言しています。

B. つながるマップ

日にち:2013年7月13日

場所/団体:緑陽コミュニティ



住民による防災マップ作りが進む緑陽コミュニティ(東海市)の講習会は、3連休初日の13日に開かれました。この日は事務局より小穴と星崎学区連絡協議会の早川さん、そしてアシストコム社から田中さんが初参加です。緑陽コミュニティの方々は、あちこちへ視察研修に出ているため、これらに関する意見・情報交換にも話題が及んでいます。

引き続き夜は篠原自治区(豊田市)で講習会。9月の防災訓練についてが話し合いの中心でした。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年7月16日

場所/団体:ゼブラビル



愛フェスに向けたマルシェ会議は昨日16日で8回目。

出店依頼が始まる最終段階となり、出店依頼チラシ・要項・申込書・候補リスト・ブース見取り図・会場レイアウト・愛フェス企画書を精査しました。さらに細かい決めごと色々。

次回8月12日の主な議題は、出店依頼の交渉状況と愛フェスのガイドブック作成を予定しています。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年7月25日

場所/団体:—



DoChubu マルシェのチラシが当 NPO ライターさんデザインにより完成し、出店お声掛けを始めています。

出店へチャレンジしてみたい方の自薦、他薦もお気軽にご相談下さいね。

B. つながるマップ

日にち:2013年7月29日

場所/団体:神領小学校



1年ほど前、春日井市立神領小学校5～6年生で始まった「校区総合安全マップ」作りは、2年目も新5～6年生が始めています。

その校区歩きは29日、降りしきる雨の中で行いました。今回の目的は“こども目線で、地震・水害時の逃げ込み先を調査”。そして今回も、中部大学の武田先生(建設工学専攻)と学生さんの参加、協力を得ています。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年8月12日

場所/団体:ゼブラビル



太平洋側の地方を中心とした酷暑は、今夏の暑さのピークに達したのでしょうか。

本日12日はDoChubu マルシェ会議。お盆期間だったこともあり、出席者は少なめです。出店募集は今月一杯でいったん締めますが、出店は組合や商工会、観光協会といった形態でも構いませんよ。お問い合わせは当NPO事務局まで、お待ちしております。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年8月14日

場所/団体:モリコロパーク



昨日14日の今ごろ、愛フェス2013の会場であるモリコロパークを梅田・小穴は下見していました。水道やガス口を備えたこの部屋は会期2日間、名古屋調理師専門学校と共同運営の“DoChubu食堂”に衣替えし、ちょっとした地産地消メニューを提供する予定です。

B. つながるマップ

日にち:2013年8月24日・25日

場所/団体:篠原自治区・緑陽コミュニティ



8月4回目の週末は24日:豊田市篠原町自治区(左)、25日:東海市緑陽コミュニティ(右)で防災マップ作り支援でした。このうち、篠原町自治区は9月の防災訓練に向け印刷表示の調整が大詰めです。一方、緑陽コミュニティでは子ども達の街歩きを予定していたものの雨の影響で延期に。

今週は豊田市旭地区で計3日、防災マップ作り講習会を行います。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年8月29日

場所/団体:モリコロパーク



急きょ今月2回目の愛フェス会場下見が昨日29日、名古屋調理師専門学校の向山先生(フランス料理)・西村先生(中華料理)・平岩先生(製菓)と、当NPOは新美・小穴で行ってきました。下見に引き続いて、前日当日の段取りやメニュー相談。その相談の結果、第一案はこちら！！

1.五目ご飯(混ぜご飯) 2.焼きリゾットスープ仕立て 3.五菜三根汁(みそ汁) 4.さつま芋タルト
注;変更の可能性あります。

B. つながるマップ

日にち:2013年8月31日・9月1日

場所/団体:篠原自治区・敷島自治区



昨年につき今年も「豊田市防災マップ共働作成支援事業—まち歩きから防災マップづくり—」が本格的に動き始め、当NPOは3自治区の支援、アドバイザーとして関わっています。

さて、先週末も31日は昨年からの篠原町自治区(左)で試し印刷、翌日は今年からとなる敷島自治区(右)の街歩き。防災マップ作りを通じ見えてきた新しい関係こそが、地域防災力アップの“てこ”となるのではないのでしょうか。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年9月10日

場所/団体:—



愛フェス 2013 の DoChubu マルシェは、先週 5 日の午前と午後に出店者説明会を開き、出店者の概要が決定です。

そしてこの日から、来場者向けチラシ(葉書サイズ)2000 枚も配布開始!

事務局に出番を待つチラシがあるため、ご連絡を頂ければ必要枚数をお送りします。

B. つながるマップ

日にち:2013年9月15日

場所/団体:篠原自治区



篠原町自治区防災マップ作り支援は始まって1年と3ヶ月。豊田市内ではすっかり馴染んだ感のある自治区ですが、15日の住民説明会で仮版を配布しました。写真は要点を解説する防災担当、藤井秀一さん。

今日19日はこれから自治区を訪ね、説明会で挙がった意見・要望を反映した最終版を固める、印刷前最後の打合せです。

A. 地産地消のすすめ

B. つながるマップ

日にち:2013年9月18日

場所/団体:ゼブラビル・緑陽コミュニティ



業務の時間と場所/団体は分散させているつもりですが、18日は愛フェスと防災マップが重なりました。愛フェスはライターさんと公式ガイドブックの仕分け&発送。一方、防災マップは緑陽コミュニティお二人向けe防災マップコンテスト対策講座、星崎の早川さんもお手伝いです。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年9月21日

場所/団体:ゼブラビル



愛フェス2013DoChubu マルシェ準備は大詰めを迎え、暦の3連休とは関係なくミーティングや調達に追われています。21日のミーティングには、当日お手伝いOKの声を頂いた竹中氏が初めて参加されました。

愛フェス当日、東海地方は去年のような天気の大きな崩れが、今のところ予想されていません。粛々と準備を進めて参ります。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年9月24日

場所/団体:名古屋調理師専門学校



今週末の DoChubu マルシェで愛フェス限定【名古屋調理師専門学校コラボ DoChubu 食堂】開店に先立ち、10日は名調で古瀬・梅田・小穴が試食へ参加してきました。メニューは先日、このfacebook DoChubu ページでご紹介したとおり。そして味は・・・間違いありません！自信を持ってお勧め致します。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年9月26日

場所/団体:—



明日9月28日(土)・29日(日)に愛・地球博記念公園(モリコロパーク)にて開催される「愛フェス2013」に DoChubu 地産地消のすすめが「DoChubu マルシェ」(飲食・販売ブース)として参加いたします。

ぜひこの機会に、地元の"おいしい"を「DoChubu マルシェ」で発見してみてください！

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年9月27日

場所/団体:モリコロパーク



愛フェス 2013 の前夜 9 時前、最終搬入が終わりました。当NPOは

1. DoChubu マルシェ(飲食・販売ブース)の企画・運営
2. DoChubu マルシェで食堂・物販・カフェを直営
3. 『つながるマップ』をNPOブースに出展

で皆さんをお待ちしています。スタッフへは気軽にお声掛け下さいね。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年9月28日

場所/団体:モリコロパーク



本日、モリコロパークにて開催の愛フェスに DoChubu マルシェ、DoChubu ショップとして出店中！みなさん、ぜひ足を運んでくださいね！

B. つながるマップ

日にち:2013年10月16日

場所/団体:常磐東小学校



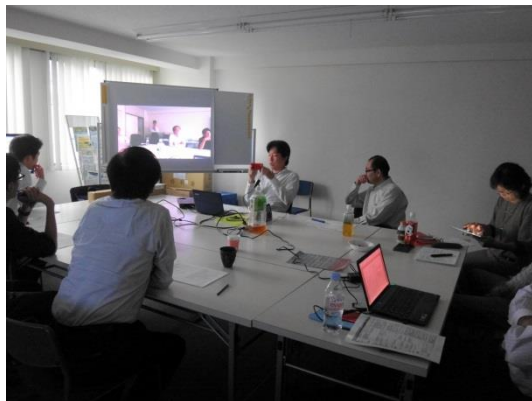
台風 18 号で被災した近畿北部と同じく台風 26 号での伊豆大島からは、防災情報の伝達や可視化において、多くの学ぶべきことが得られたと思います。来る次の災害への備えを、一緒に考えてみませんか？

さて、私たちは愛知工業大学地域防災研究センターと、防災情報を研究する勉強会を定期的にかけています。このメンバーで 16 日、サポートする岡崎市立常磐東小学校「防災マップ作り」の現地を下見しました。来月には小学生とまち歩きです。

B. つながるマップ

日にち:2013年10月25日

場所/団体:ゼブラビル



10月25日はつながるマップ研究会。スマホやタブレットを触りながら、次世代eコミマップ？のプロトタイプに意見中です。

夜は豊田市内へ向かい、大林町で防災マップ A4 判 3,030 部と、A1 判 10 部の納品も行っています。

C. その他

日にち:2013年10月30日

場所/団体:名古屋市南生涯学習センター



豊田市旭交流館でeコママップ操作説明会を開いた翌30日、名古屋市南区の公開講座【地域がチームになる時～「防災ラジオドラマ」制作を通して～】へ参加しました。講師は星崎学区連絡協議会の早川さん、司会進行は南区手をつなぐ育成会の濱田さん。

一住民が地域防災を考えるとはどういうことか、これを高くもなく低くもなくちょうど良い目線だと、参加した約40名の多くが感じたのではないのでしょうか。

B. つながるマップ

日にち:2013年11月11日

場所/団体:ゼブラビル



防災コンテスト2013【e 防災マップ】応募を準備中の東海市「緑陽コミュニティ」向け対策集中講座を、11日に開きました。と言ってもこじんまりとした家庭教師みたいなもの。

<http://emap2013.bosai-contest.jp/>

緑陽コミュニティの方々には、コンテスト応募が過程であり目的ではない事に十分ご理解があるため、当NPOは安心してお付き合いできます。

B. つながるマップ

日にち:2013年11月13日

場所/団体:常磐東小学校



13日の岡崎市東常磐小学校「まち歩き」は、霜の降る通学時間帯に全ての通学路で行っています。記録係は愛知工業大学の学生さん。子ども達から通学路の状況をヒアリングし、災害時の危険箇所や役立つ物をチェックしました。

来週は白地図へ清書です。

B. つながるマップ

日にち:2013年11月19日

場所/団体:常磐東小学校



東常磐小学校で昨日19日、1週間前に歩いた通学路の点検結果を白地図へ落とし込みました。これは愛工大地域防災研究センターとの共同プロジェクトで、学生さん3人も手伝ってくれています。学区を4つに分けた地図へ書き込んだ後は、各通学班による発表。うん、なかなかの出来栄えではないですか！

来年初めには、eコミマップへ登録したいと思います。

B. つながるマップ

日にち:2013年12月4日

場所/団体:常磐東小学校



愛工大地域防災研究センターと支援する常磐東小学校の防災マップ作りは、完成に至る道のりの中間点。4日は年明け以降の段取りを詰めるため、学校で打合せを行いました。

校内でふと目についた物が写真の看板。先月のまち歩きで気付いた注意事項を住民に知ってもらおうと考えた子ども達が、図画工作の授業で作ったのだそう。これ、ナイスアイデアですね！

B. つながるマップ

日にち:2013年12月6日

場所/団体:ゼブラビル



昨日6日は“つながるマップ研究会”の年内最終回。この研究会はこれまでずっと同じ場所で開いていました。来年は連携機関の大学などを回る、巡業的なスタイルに変えようと考えています。

B. つながるマップ

日にち:2013年12月7日

場所/団体:稲沢市勤労福祉会館



愛知県稲沢市で先週末に自主防災リーダー研修が開かれ、この初日7日は1コマを講師として、星崎学区連絡協議会の早川さんと事務局の小穴が担当しました。

さて、今夜は番宣がございます。

1.テレビ東京「Youは何しに日本へ?」18:30～

・答志島のカキ写真を提供

2.東海ラジオ「原光隆ニュースファイル」20:00～

・星崎の早川さんや事務局小穴の出演

よろしければチェックしてみてください。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2013年12月16日

場所/団体:ゼブラビル



来年2～3月頃に予定するDoChubuサイト刷新が主なテーマとなった昨日16日の編集会議は、2013年の最終回。主な構想は、並立する「地産地消のすすめ」と「つながるマップ」を統合し、食もマップも地域情報として一つのサイトで扱います。この他、今後のDoChubuマルシェ、他団体との提携など。

B. つながるマップ

日にち:2013年12月17日

場所/団体:神領小学校



学区の安心安全マップ作りに取り組む神領小学校で17日、7月の街歩き結果をeコミマップへ登録する作業が行われました。今回も中部大学都市建設工学科、武田研究室の学生さんが一緒です。

新たに登録した約70件は先方了承を得た情報だけとのこと。防災に関わるマップ作りは、個人情報などへ立ち入ることが多く、慎重さを要する場面は少なくありません。

<http://www.kasugai.ed.jp/jinryo-e/>

B. つながるマップ

日にち:2013年12月20日

場所/団体:篠原自治区



豊田市篠原自治区の防災マップ納品を、20日の夜に保見交流館で行っています。集落配置にあわせ2パターンの印刷部数は200と、大きな規模ではありません。一方、特徴は

- 1.携帯電話でのマップ閲覧用にQRコードを掲載
- 2.愛知県土砂災害ハザードマップの「土石流危険区域等」と「急傾斜地崩壊危険箇所等」を背景地図に重ね合わせ、印刷データとして活用が挙げられます。

C. その他

日にち:2013年12月25日

場所/団体:ゼブラビル



2013年最後の理事会が25日に開かれました。最後はDoChubuらしさって何?へ行き着き、学との連携や人材交流が“らしい”姿だろうとなったようです。この後は2月下旬に総会を開きます。写真は意見交換を進める理事長、松井さんの語り姿です。

C. その他

日にち:2013年12月28日

場所/団体:—



本日28日は仕事納め、大掃除が多いのではないのでしょうか。

今年も1年、本当にお世話になりました。中でもDoChubu マルシェは、私たちに多くの経験をもたらしたと思います。また、マップ作りは地域や学校との連携が深まり、実績が確実に積まれているようです。

それでは良いお年を！そして新年また笑顔でお会いできることを、スタッフ一同は楽しみにしております。

B. つながるマップ

日にち:2014年1月15日・16日

場所/団体:敷島自治区・築羽自治区



豊田市の自治区向け防災マップ作り支援は、今年度も佳境に入り始めたようです。旭交流館での講習会は今週が15日と16日、月末も29日と30日など。

いま支援中の自治区は全て、かつての星崎学区と同様、『マップ担当者』を設けました。マップ担当者は自治区幹部より1~2世代若い人が多く、結果的に世代間で地域防災に関する情報が、自然と共有できつつあるように見受けられます。

B. つながるマップ

日にち:2014年1月18日

場所/団体:ぎふ羽島ボランティア協会



NPOぎふ羽島ボランティア協会では、足立育雄顧問を中心に福祉施設の事業継続計画(BCP)について、勉強会を続けていらっしゃいます。

その一環で、同協会の「かみなり村」で行われた今日(18日)の勉強会では、「GISで社会福祉施設のBCPを考える」と題して、荒川が話をしてきました。内容は題名負けしていますが、eコミマップなどGISの活用事例紹介です。

いろいろな福祉施設の施設長さんなど10名近くが集まりました。

福祉施設では、災害時にもサービスを止めるわけにいかない。職員の生活より利用者の生活が優先、とのこと。一般的な企業とは、BCPの考え方も少し違うようです。

「災害発生時に最も知りたい情報は、利用者や職員の安否情報」「通行止めや浸水状況など、車が通れる道についての情報を即時に知りたい」「利用者のケアに必要な物資をどこで調達できるか、サプライヤの位置情報が重要」と、一刻もサービスを止めないための情報が必要との意見を伺いました。

GISでどこまで応えられるか、考えていきたいと思います。

B. つながるマップ

日にち:2014年1月21日

場所/団体:常磐東小学校



愛知工業大学と共同の常磐東小学校防災マップ作り支援は昨日 21 日、去年の紙地図をベースに e コミマップへデータ登録を行っています。

約 2 時間でデータ数は 120 件。データ登録に校長先生はもちろん、見学された地域の方 2 名も参戦です。

最後に班ごとの成果発表後、生徒たちへ話を聞くと「初めは何もなかった地図上に、データがどんどん増えて面白い」や、「慣れたら簡単」と言った感想が返ってきました。

C. その他

日にち:2014年1月31日

場所/団体:名古屋キワニスクラブ



年が明けあつという間に過ぎ去った1月。31日は知人の紹介を通じ、「名古屋キワニスクラブ」例会で講演の機会を頂きました。

<http://www.nagoyakiwanis.jp/>

講演内容は自由設定なもの、会食後のことで、タイトルは“どこまでが地産地消? ”。出席者は70名強だったそうです。

(事務局 小穴)

A. 地産地消のすすめ

日にち:2014年2月3日

場所/団体:いいともあいち



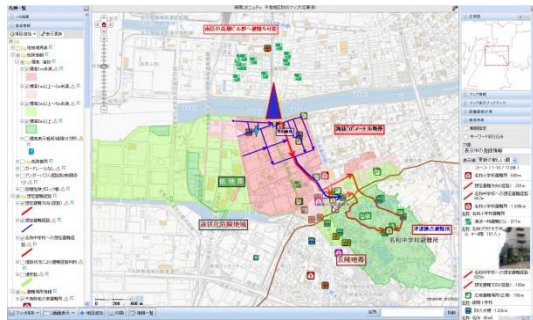
昨日3日の「地産地消・農商工連携ビジネスフェア」はライター4名、事務局1名が参加しています。

写真は、氷の詰まった携行ビア樽を持ち込んだ『小弓鶴酒造』の小室さんと、それを覗き込む『篠島お魚の学校』のスタッフお二人。いずれの方々も昨秋のDoChubu マルシェへ出店された方々ですよ。

B. つながるマップ

日にち:2014年2月6日

場所/団体:—



第4回e防災マップコンテストの結果発表です。

<http://emap2013.bosai-contest.jp/>

私たちがサポートする団体からは、ご覧の方々が入賞しました。

【最優秀賞】

緑陽コミュニティ(愛知県東海市)

【優秀賞】

かめやま防災ネットワーク(三重県亀山市)

本当におめでとうございます！！

B. つながるマップ

日にち:2014年2月10日

場所/団体:愛工大地域防災研究センター



10日のつながるマップ研究会は初めて、会場を別の場所へ移し開きました。今回は愛知工業大学地域防災研究センター。普段のメンバーに加え学生さんが多く、ゲストスピーカーは小池先生・森田研究員(愛知工業大学)、豊田市防災対策課、豊田市小渡自治区(e コミマップユーザ)です。これからも場所を変え、人とアイデアが交じり“つながる”研究会を開きたいと考えています。

B. つながるマップ

日にち:2014年2月11日

場所/団体:岐阜大学サテライトキャンパス



2月11日、防災マップづくり体験講習会を開催。場所は岐阜大学の協力を得て、岐阜駅前のサテライトキャンパスをお借りしました。

インターネットでマップに書き込みができる WebGIS の「eコミマップ」を使って、マップへの書き込み体験です。WebGIS を実際に操作してみることで、防災マップづくりにインターネットマップがどのように役に立つかを実感して頂く講習会でした。

約 30 名が参加して頂き、インターネットマップの活用について様々な効果があることを発表してくれました。行政機関からのマップを活用できることは防災マップづくりに大いに役立つとの声も。

C. その他

日にち:2014年2月14日

場所/団体:ゼブラビル



当NPOは14日に本年1回目の臨時総会を開き、“主たる事務所の移転”に関し議決し、原案通り可決されました。移転先は同じ名古屋市内で登記も変更します。

B. つながるマップ

日にち:2014年2月20日

場所/団体:常磐東小学校



防災マップ作りへ取り組む岡崎市立常磐東小学校で、半年間の成果をまとめた『防災学習発表会』が昨日20日に開かれ、愛知工業大学地域防災研究センターのメンバーと参加してきました。地域が抱える課題をアンケートやeコミマップに基づき分析し、考察していく約30分の流れるような発表は実に見事！素晴らしいプレゼンです。

<http://www.oklab.ed.jp/weblog/tokihiga/>

いま常磐東小学校の通学路には11の注意を促す、可愛い看板が立っています。防災マップ作りに携わった5年生11人が、各々「ここだ！」と考えた地点とのこと。皆さんも探してみてもは。

C. その他

日にち:2014年2月27日

場所/団体:岐阜南ロータリークラブ

2014年2月27日 岐阜南ロータリークラブ 卓話



行政情報を活用して、
地域でマップづくり

NPOドゥチュウブ 荒川 宏

荒川は、2月27日に岐阜南ロータリークラブの例会に招聘され、卓話をしてきました。内容は、地域でマップづくりを行うメリットや、行政情報を活用したマップづくりを行うにはどのような手段があるかについて紹介しました。

1. いま、地域の情報共有が必要
2. 地域の情報共有には、マップづくりが有効ーマップの活用事例
3. 地域の課題をマップで考えるためにー地図情報プラットフォームの提案

集まれた方々は企業のトップの皆さんなので、GISは会社のBCPにも役立ちますというお話も交えてGISのPRもしておきました。ITでない企業の方がほとんどでしたので、なんだかピンとこないという方が多いなか、何名か熱心に聞いて下さった方もいらっしゃいました。GISによる情報共有の有効性について、うまく伝わったでしょうか。。。

A. 地産地消のすすめ

日にち:2014年2月28日

場所/団体:ゼブラビル



編集会議【DoChubu 新ポータルに向けて】は先月末28日に開き、サイトデザイン、企画構成などを打合せています。リニューアル公開は4月初め。併せて編集を兼ねる事務局から、編集が部として独立です。また、“地域情報研究会(仮称)”も設けます。

ちなみに今日3日は、豊橋市内で4月特集を取材中ですよ。

B. つながるマップ

日にち:2014年3月7日

場所/団体:スカイホール豊田

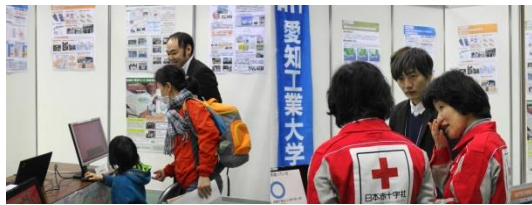


「とよた防災フェスタ」が始まっています。家族連れや消防団の方々が多いのではないのでしょうか。会場の床は冷気を感じるかもしれません。お越し頂く際は暖かくして下さいね。
※写真は昨日の準備風景です。

B. つながるマップ

日にち:2014年3月8日

場所/団体:スカイホール豊田



寒の戻りが続く3月の第2週末、初開催となった『とよた防災フェスタ』は滞りなく終わりました。私たちのブースへは、どのように“開かれた”運用を愛工大地域防災研究センターが行っているか、何に着目すれば災害リスクや災害弱者は可視化できるかなどを尋ねる市民・消防団員・自衛官・・・色々な人が訪れています。また、日ごろ応援して下さいの方々も、午後を中心にいらっしゃいました。これからのお付き合いを楽しみにしています。

B. つながるマップ

日にち:2014年3月25日

場所/団体:—



今年度の防災コンテスト『e 防災マップ』の最優秀賞に輝いた緑陽コミュニティ(東海市)が、朝日新聞朝刊社会面で紹介されました。今は地区の防災マップと防災マニュアル類をファイリングし、全戸配布する準備の佳境です。特色ある事例に期待も込め、私たちは応援を続けています。

B. つながるマップ

日にち:2014年3月26日

場所/団体:緑陽コミュニティ



今期も残り1週間となった25・26の両日は、緑陽コミュニティへ防災マップA3版1,000部、A2版80部の納品でした。写真右奥でA2版を手にする男性が防災マップ作り主人公、緑陽市民館館長の日下部さんです。今回は両版とも表面にPP(ポリプロピレン)加工しています。このPP加工はなかなかおススメ。特にラミネート加工すると重くなりがちな大判も、軽くきれいに仕上がります。

《登記変更》

- 主たる事務所の移転(2014年4月1日)

《サイトリニューアル》

※『地産地消のすすめ』と『つながるマップ』を統合(2014年4月)

- DoChubu ポータルサイト

<http://dochubu.com/>

- みつける、つながる。中部の暮らし

<http://info.dochubu.com/>

- DoChubu fecobook ページ

<https://www.facebook.com/DoChubu>

- DoChubu 地域情報 facebook ページ

<https://www.facebook.com/dochubulocalinfo>

《自主研修活動》

- 地域情報研究会

- つながるマップ研究会

特定非営利活動法人ドゥチュウブ

〒461-0004

名古屋市東区葵 2-11-22 名古屋ゼブラビル 403

TEL/FAX:052-325-6031

理事長:松井照幸



DoChubu ポータルサイト



みつる、つながる。中部の暮らし



DoChubu facebook ページ



DoChubu 地域情報 facebook ページ